

右京区役所 ☎861-1101 (代表)
〒616-8511 右京区太秦下刑部町12番地
http://www.city.kyoto.lg.jp/ukyo/

区役所ホームページ、Facebook

常時更新中!

インターネットテレビ「右京コミュニティ」もぜひのぞいてみてね!



右京区役所 検索

右京区役所 Facebook

「右京区民美術展」「右京区内高等学校絵画展」を開催



今年は135点の応募作品が展示されました。素敵な作品をご応募いただきありがとうございます。



市政情報総合案内コールセンター
京都いつでもコール

受付時間 午前8時～午後9時(年中無休)
☎ 661-3755、FAX 661-5855
電子メール (以下のホームページから)
パソコン http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html
携帯電話 http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/

右京区まちづくり支援制度支援事業活動中!
◆右京野菜にぎわい市と連携を通じた農とまちの連携促進事業(右京ベジトラック)



野菜市にて野菜スムージーを提供

右京ベジトラックでは、立命館大学や京都嵯峨芸術大学の学生が中心となり、右京の農業の豊かさを知っていただくことを目的に、区産の野菜販売を区内各所で行っています。また、自分たちも野菜を生産し、そこへ区民の皆様をご招待することで、農業や中山間地に親しみを持ってもらいたい活動もしています。今年も春頃から旬の新鮮な野菜をお届けしてまいります。

支援制度を活用、右京区内の更生保護施設に保護司が常駐し、青少年相談室や懇談会などを開催しています。また、啓発のための映像を見せたりするなど、犯罪や非行の減少に向けた取り組みも行っています。今後も、右京区の「安心・安全」の実現を目指して取り組みを進めていきます。

◆青少年相談室(右京区保護司会)
右京区保護司会では、地域の「安心・安全」の実現と犯罪や非行を防ぐことを目的に取り組みを進めています。犯罪や非行を未然に防ぐためには、住民の身近な問題に関わる必要があるの思いから、平成25年度はまちづくり

鹿肉は脂肪分が少なく、鉄分が豊富なヘルシー食材。家庭でも作れる「おいししレシピ開発」に挑み、京北トンネル開通式では、京しきみーツパイを出品。カレー、チーズ、トマト味の三種を開発し、大好評! 今後は、鹿クッキングや鹿肉料理コンテストを企画。地域の方々にも美味しい鹿肉料理を味わっていただけるよう、イベント出店も目指しています。しきみーツでハッピーおいしか!

◆京・しきみーツ(京都光華女子大学短期大学部)
右京区の鹿被害対策のひとつとして、鹿肉の利用や普及活動を支援するため、学生を中心に、環境学習や鹿肉料理の普及活動に取り組み、当団体。鹿による農作物の被害が多発している京北宇津地区での実態調査では、丹精込めて育てた作物が、一夜にして根こそぎ食べられてしまう話に胸を痛めるほど。学生たちは視察や農家の方との交流を通して、厳しい現実を学びました。

西油掛町・皆吉辰代自治会長

うれしいニュース

地域住民の思いが結集!
西京極駅前広場が生まれ変わります!

西京極駅前広場については、これまで地元から再整備の要望が出されてきました。これを受けて、地域住民、京都光華女子大学、周辺企業、関係行政機関による実行委員会のもと、4回のワークショップを行い、整備案を検討してきました。理想の駅前広場についての意見交換はもちろんです、学生による「西京極学区クイズ」で交流を深めたり、大学教授に整備デザイン案を描いてもらったり、広場を管理・運営していく方法についても話し合ってきました。



それらの地域活動に積極的に取り組んでいる方々「ステキ人」が地域の課題や将来の夢などを、語り合う場として「学区を越えてつながろう」井戸端カフェを開催。11月と1月の2回の井戸端カフェには約100名の「ステキ人」が参加し、「どうして町内会未加入者が増えるのか」「高齢者と子ども全ての人が楽しめる取り組みってなんだろ?」など、実際に地域で活動する「ステキ人」ならではの視点で意見交換し、また地域の将来像を描いた「未来新聞」を作りました(未来新聞の内容については3月末発行の冊子に掲載予定)。

学区を越えてつながろう
井戸端カフェに「ステキ人」が集結!
ステキな未来を目指して

それらの地域活動に積極的に取り組んでいる方々「ステキ人」が地域の課題や将来の夢などを、語り合う場として「学区を越えてつながろう」井戸端カフェを開催。11月と1月の2回の井戸端カフェには約100名の「ステキ人」が参加し、「どうして町内会未加入者が増えるのか」「高齢者と子ども全ての人が楽しめる取り組みってなんだろ?」など、実際に地域で活動する「ステキ人」ならではの視点で意見交換し、また地域の将来像を描いた「未来新聞」を作りました(未来新聞の内容については3月末発行の冊子に掲載予定)。

◆京・しきみーツ(京都光華女子大学短期大学部)
右京区の鹿被害対策のひとつとして、鹿肉の利用や普及活動を支援するため、学生を中心に、環境学習や鹿肉料理の普及活動に取り組み、当団体。鹿による農作物の被害が多発している京北宇津地区での実態調査では、丹精込めて育てた作物が、一夜にして根こそぎ食べられてしまう話に胸を痛めるほど。学生たちは視察や農家の方との交流を通して、厳しい現実を学びました。

発見! 自治会・町内会のステキキ

◆京・しきみーツ(京都光華女子大学短期大学部)
右京区の鹿被害対策のひとつとして、鹿肉の利用や普及活動を支援するため、学生を中心に、環境学習や鹿肉料理の普及活動に取り組み、当団体。鹿による農作物の被害が多発している京北宇津地区での実態調査では、丹精込めて育てた作物が、一夜にして根こそぎ食べられてしまう話に胸を痛めるほど。学生たちは視察や農家の方との交流を通して、厳しい現実を学びました。

◆京・しきみーツ(京都光華女子大学短期大学部)
右京区の鹿被害対策のひとつとして、鹿肉の利用や普及活動を支援するため、学生を中心に、環境学習や鹿肉料理の普及活動に取り組み、当団体。鹿による農作物の被害が多発している京北宇津地区での実態調査では、丹精込めて育てた作物が、一夜にして根こそぎ食べられてしまう話に胸を痛めるほど。学生たちは視察や農家の方との交流を通して、厳しい現実を学びました。

◆京・しきみーツ(京都光華女子大学短期大学部)
右京区の鹿被害対策のひとつとして、鹿肉の利用や普及活動を支援するため、学生を中心に、環境学習や鹿肉料理の普及活動に取り組み、当団体。鹿による農作物の被害が多発している京北宇津地区での実態調査では、丹精込めて育てた作物が、一夜にして根こそぎ食べられてしまう話に胸を痛めるほど。学生たちは視察や農家の方との交流を通して、厳しい現実を学びました。

◆京・しきみーツ(京都光華女子大学短期大学部)
右京区の鹿被害対策のひとつとして、鹿肉の利用や普及活動を支援するため、学生を中心に、環境学習や鹿肉料理の普及活動に取り組み、当団体。鹿による農作物の被害が多発している京北宇津地区での実態調査では、丹精込めて育てた作物が、一夜にして根こそぎ食べられてしまう話に胸を痛めるほど。学生たちは視察や農家の方との交流を通して、厳しい現実を学びました。